

ソノマ・ボタニカル・ガーデンの「生ける彫刻：盆栽の芸術と科学」展
特別展 2024年1月5日～3月22日

(Glen Ellen, CA, Nov 6, 2023) ソノマ・ボタニカル・ガーデン (SBG) で静寂の美と繊細な職人技の世界をご堪能ください。今回、レッドウッド・エンパイア・ボンサイ・ソサエティ (REBS) の協力のもと、「生ける彫刻：盆栽の芸術と科学」展を開催いたします。

この展示では、地域の熟練の盆栽作家により、巧みに育成、整形された、15 を超える盆栽の傑作をご覧ください。芸術的なビジョンと園芸の専門知識の完璧な融合から生まれたこれらの生ける彫刻は、アジアとカリフォルニアの在来植物の美しさを称えるとともに、盆栽作家の忍耐強さ、献身的姿勢、創造性を静謐な芸術として昇華したものです。屋内ギャラリーのあちこちに設置された説明パネルでは、盆栽という、時代を超越するこの芸術の複雑な起源を明らかにし、またその育成に不可欠な科学的知識を掘り下げます。

ガーデン内の通路をたどり、盆栽と同じ種類の、本来のサイズの木も一部ご覧いただけます。集められたアジアとカリフォルニアを原産とする多くの木を通じて、生物多様性に恵まれたこの2つの地域の重要性と美しさに注目します。コレクションの中にはさまざまなモクレンもあります。モクレンのほとんどの種はアジア原産で、冬は当園のモクレンが開花する、鑑賞に最適な季節です。白とピンクの花びらが特徴の、可憐なシデコブシ (マグノリア・ステラータ) といった珍しい種のモクレンも見ることができます。

「この冬、盆栽の美を紹介する、芸術と自然の新しい特別展を当園で開催することとなり、大変嬉しく思います」と SBG 事務局長の Jeannie Perales は述べています。「盆栽は、東洋と西洋が会う、当園のユニークなアジア原産植物エリアにとってもふさわしい特別展です。このミニチュアの傑作を作るのに求められる繊細な職人技を、ぜひお楽しみください」

「盆栽」という言葉は、日本語で「鉢植え」を意味します。その起源は古代中国の園芸技術「盆景」にあり、その後、日本の禅宗の影響でさらに発展したものが盆栽です。静寂と規律正しさの象徴であった盆栽は、やがて特別な技術と造形を強調した、美しい作品を作るものとなっていきました。今日では、盆栽は伝統的な技術と現代的な感性を組み合わせられて、世界的に親しまれるようになりました。

「生きた彫刻」展では、優雅な直幹盆栽から動きのある吹き流し盆栽まで、現代的な造形と伝統的な造形の融合を見ることができます。そのどれもが、作り手の技術と熱意の結晶なのです。今回は、REBS 会長の Alan Murakami 氏、同団体名誉会員の George Haas 氏をはじめ、地元盆栽作家から作品をお借りしています。

Murakami 氏は 40 年前に盆栽に興味を持ち始め、1987 年以降、REBS の会員として活動を続けています。多くの才能ある盆栽作家に師事し、現在は、最近日本で修行を終えた Adam Toth 氏から学んでいます。「盆栽は、常に新しいことが学べる実りある芸術です」と Murakami 氏は語っ

ています。「禅のような境地で木の世話をし、その美しい変化を観察するのは、とても感動的なことです」

SBG との提携に尽力いただいた Haas 氏は、2003 年に軍を退役した後に盆栽を始めました。Haas 氏の日系アメリカ人の友人が、同氏には趣味が必要だと考えたのです。結果的に盆栽は、単なる楽しい趣味以上のものになりました。Haas 氏はまた、カリフォルニア州オークランドにある、ゴールドステート盆栽連盟 (GSBF) メリット湖盆栽庭園のボランティア解説員兼マーケティングマネージャーでもあります。Haas 氏は、「私は盆栽コミュニティに広くかかわっており、この生ける芸術を楽しんでいます。盆栽を通して得た学びと友情に感謝しています」と述べています。

特別展の全期間にわたり、盆栽づくりの実演と特別な解説ツアーが行われます。博識なレッドウッド・エンパイア・ボンサイ・ソサエティのボランティア会員が率いるこれらのプログラムでは、盆栽の芸術的なプロセスや、実際の育成・管理方法について詳しく知ることができます。

レッドウッド・エンパイア・ボンサイ・ソサエティについて

レッドウッド・エンパイア・ボンサイ・ソサエティは、盆栽愛好家たちによって 1981 年に設立されました。伝統的な生きる芸術である日本の盆栽について、広く人々に知ってもらうことを目的とする非営利団体です。月次ミーティング、専門家の実演、あらゆる技術レベルに応じたワークショップ、ニュースレター、毎年開催される盆栽展を通じて、盆栽を世に広めています。ミーティングは毎月第 4 木曜日、午後 7:30～午後 9:30 に行われます（例外あり）。毎年恒例の盆栽展は、会員が自身の作品を展示する機会であり、8 月の第 4 週末に開催されます。入場と駐車場の利用は無料で、毎日の実演、サイレントオークション、全年齢を対象とした楽しいイベントなどがあります。

5 月の第 2 土曜日には、世界的な盆栽のお祝い「世界盆栽の日」にぜひご参加ください。この記念日は世界盆栽友好連盟が主催しています。

ソノマ・ボタニカル・ガーデンについて

ソノマ・ボタニカル・ガーデンは、アジアとカリフォルニアの原生植物の重要性と美しさを称え、東洋と西洋が会う森林体験をお届けします。かつて採石場であったこの場所には、25 エーカー（約 10 ヘクタール）のアジア森林エリア、22 エーカー（約 9 ヘクタール）のカリフォルニア原産のオークサバンナと小さなカベルネ種ブドウ園が広がっています。冬には広々とした見晴らしを楽しめるハイキングを、春には満開の花々を眺めながらの散策を楽しめます。夏に木陰のオアシスで完璧なピクニックスポットを見つけたり、秋にさまざまな色と形の植物を

観賞したりするのもおすすめです。ガーデンでは四季を通じて、五感を刺激する体験が味わえます。時期や時間帯を問わず、どなたでもさまざまな楽しみ方ができることでしょう。

1987年に設立された当園は、生物多様性の尊重と自然保護への取り組みを大切な土台としています。アジアガーデンの曲がりくねった砂利道をたどり、木々の間で自然に浸ることができます。新しいカリフォルニアトレイルでは、カリフォルニア原産のオークがそびえる中をゆったりと散策できます。詳しい情報については、sonomabg.org をご覧ください。

一般情報

開園時間：毎日午前9時～午後4時（火曜日と一部の祝日は休園）。入場料：大人12ドル、シニア10ドル、13～19歳・学生・現役軍人8ドル。12歳以下のお子様は無料でご入場いただけます。当園は「Museums for All（すべての人のための博物館）」プログラムに参加しています。対象となる方は入場料3ドルでお入りいただけます。8名様以上の団体は事前のご予約が必要です。住所：12841 Hwy 12, Glen Ellen, CA. ご質問は、電話（707-996-3166）またはメール（info@sonomabg.org）にてお問い合わせください。

####

Media Contact:

Nina Sazevich
Sonoma Botanical Garden PR Consultant
415-752-2483
pr@sonomabg.org
sonomabg.org